

平成29年第2回

仙南地域広域行政事務組合
教育委員会定例会会議録

平成29年5月29日開議

平成29年第2回仙南地域広域行政事務組合教育委員会会議録

1. 召集日時 平成29年5月29日(月) 午前10時
2. 召集場所 仙南芸術文化センター会議室
3. 出席委員 教育長 佐藤隆夫, 委員 佐藤よし美, 委員 佐山富夫, 委員 佐藤茂廣
委員 船迫邦則
4. 説明のため出席した者
教育次長兼仙南芸術文化センター館長 水戸雅彦
主幹兼教育係長兼文化振興係長 黒澤良, 仙南芸術文化センター次長 玉淵博之
主事 三ツ澤音々
5. 開 会 午前10時

6. 平成29年第1回教育委員会定例会会議録の承認について

佐藤教育長	会議録について承認を求めます。
(質 疑)	<ありません>との声
佐藤教育長	質疑ないものと認め、会議録を承認します。

7. 会議録署名委員の指名

佐藤教育長	私のほか、佐山富夫委員にお願いいたします。
佐山委員	はい。

8. 諸報告

報告第1号 平成28年度視聴覚教育事業の実施状況について

教育委員会事業について、黒澤主幹より別冊教育委員会要覧にてご説明申し上げます。

(質 疑)	
佐山委員	あずなびあまつりの入場者数は2,000人を超すということですが、駐車場は大丈夫でしたか。
黒澤主幹	体育館も会場として共催申請をしまして、えずこホールと体育館の駐車場を使いながら行っていました。1日行っていて、最初は天候が悪くて出足が悪かったのですが、天候が良くなるにつれて徐々に人が増えてきたので、車のトラブルは特にございませんでした。
佐山委員	現場訪問は2つの町ということですが、これは要望がなかったのか、こちらから行けなかったのかどちらですか。
黒澤主幹	視聴覚教育指導員の方に、新しい施設や特に訪問したいところをピックアップしていただいています。ある程度の社会教育施設はこちらからお示ししますが、その中で特にここは回りたいというところを指導員さんにピックアップしていただいて、私たちと一緒に説明したり事業を紹介したり提案しています。それが2つの町にとどまってしまったので、今年度はそういうことがないように一つでも二つでもピックアップしていただいて、そこには必ず訪問してPRしていきたいと思えます。
	<質疑なし>

報告第2号 平成28年度視聴覚教材等の利用状況について

教育委員会事業について、黒澤主幹より別冊教育委員会要覧にてご説明申し上げます。

(質 疑)	
船 迫 委 員	DVD 教材の「こういう教材が欲しい」というような要望等の吸い上げはやられていますか。
教 育 次 長	こちらで教材を貸し出したときに利用報告書を書いていただくんですが、そこに意見として書いてもらうのが一つと、学校教育・社会教育の専門部員さんからの要望、あとは現場訪問が要望を直接聞ける一番の機会なので、こちらから出向いて行って意見を聞いたりしています。あとは直接電話で問い合わせがございまして、「こういうのはありますか」と聞かれる場合もあるので、それも含めて年度末の部会に向けて情報収集しているところでございます。
船 迫 委 員	教材の本数の他の地域との比較というのは。多い方ですか。少ない方ですか。
黒 澤 主 幹	予算の規模がそんなに大きくないので。当初、協議会が前身となって設立された視聴覚教材センターは、昭和46年から業務を開始しましたが、始まりが遅かったので県内では本数は少ないですが、利用は何とか増やしたいと思っています。
船 迫 委 員	16 ミリにしても VHS にしても、再生の機材自体がもはや持っていないということなので、DVD の活用を図るように考えていただければなというふうに思います。
黒 澤 主 幹	前もお話ししたとおり、学校教育では NHK for school という、電子黒板を使ってすぐ使える5分くらいのコンテンツがたくさんあって、教材センターの教材は短い教材でも10分～15分くらいなので、授業時間がなくなってしまうということでこちらを使われる傾向があります。
佐藤教育長	DVD 教材を Blu-ray に移行する考えはありますか。
黒 澤 主 幹	金額的な問題と、今ある教材がそのまま Blu-ray に同じものがあるかどうか。Blu-ray 教材というのはまだないですね。
佐藤教育長	教材の中で DVD か Blu-ray かを選択できるような時代になったとして、VHS から DVD に移行したように、DVD から Blu-ray に移行すると思います。そうすると、16 ミリフィルム334本、金額にしたら数千万円する価値のほとんどが消えてしまいますよね。
黒 澤 主 幹	16 ミリフィルムは団体貸出の権利だけを買っているのですが、新たに複製権を買って、複製することはできないことはないのですが、相当なお金がかかります。
佐藤教育長	それをするよりは、新しい教材を買うしかない。今までの視聴覚教材でも、地域の方が作った作品がたくさんありますので、それは大事にしないと。
黒 澤 主 幹	すべて DVD の方に移してあります。
佐藤教育長	財産ですので、Blu-ray についても検討していただきたいと思います。
佐藤(茂)委員	利用状況ですが、学校関係を見ると視聴者数が減っているというのは、子どもの数も減っているんで、ある程度はやむを得ないのかなと思いますが、回数は学級数が変わっていないため、増減の理由にはならないのかと思っています。現場の校長先生あたりにも数字を示して、PR してきた記憶がありますが、他の市町では増えた理由が何かあるのか、参考にさせていただければ、委員の皆さんも学校の先生方に教えることができるのではないかと思います。何かありますか。

佐藤教育長	学校ごとの利用状況の表はないですか。
黒澤主幹	はい。市町によってばらつきがあるのは、たくさん利用する先生が異動すると、そのままその町の件数が減るという傾向があります。人にくっついていくようなところがあるものですから。校長先生を通じてお願いしていただければありがたいです。
佐藤教育長	大河原町のその他の利用で、紙しばいの利用がものすごくありますが、これは紙しばいの教材の中に、大河原町の素材のものが多いのですか。
黒澤主幹	蔵王町で前に作った紙しばいも読んでもらっています。大河原町自体の紙しばいはないです。
佐藤教育長	大河原町特有のものでなくて、306本の中で、繰り返し繰り返し使っているということですね。
黒澤主幹	視聴者の方からリクエストされるそうです。それを聞きながら選んで施設の方に向いているようです。
佐藤(茂)委員	学校も読み聞かせのときはございん図書館に来て、そこで借りて子どもたちに読んだりとか、そういう話は聞いています。
佐藤教育長	数年の間ですが、利用回数・人数が下がっています。そうしますと議員さんの中では存在理由はあるのかという質問が繰り返しありましたが、このままいけばわざわざ予算化する必要がない、という結論が目に見えています。こういう中で本当に必要なものというのがあるはずです。そのニーズをきちんと探り出して、そのうえで提供していくというのが、この委員会の本当の狙いなのかなと思います。あるいは目標にしなくちゃいけないのところなのかなと思います。今はプロジェクターの利用頻度が高くなっていますが、高価なものなので、なかなか買えません。町でも難しい。例えば、公開研究会用に大画面で鮮明に映したいという場合のニーズがあると思いますね。DVDデッキも借りていくのですか。
黒澤主幹	そうですね。DVDデッキも今3台ありますね。
佐藤教育長	パソコンの中にDVDを入れてそれをプロジェクターに繋げることはできますよね。
黒澤主幹	もちろんそうですね。ただ再生する機械やパソコン自体がないというところは、プレーヤーを借りていただいています。
	<質疑なし>

報告第3号 平成28年度AZ9パスポート事業の利用状況について

三ツ澤主事より別紙資料1にてご説明申し上げます。

(質 疑)	
佐藤教育長	スパッシュランド白石と蔵王町の海洋センターは非常に利用が多いですが、どんな理由なのか分析しているのでしょうか。スキー場はゼロに近いですね。
教育次長	スキー場の利用がない理由は、他の割引等も色々あるようで、そちらを使った方が安くなるという状況です。そのため対象施設にはなっていますが、利用者が少ないというのが現状のようです。
佐藤教育長	スパッシュランドと海洋センターの場合は無料になるわけですか。割引ですか。

三ツ澤主事	どちらも有料施設で、パスポートの利用で一部無料になります。また、海洋センターについては、平成 27 年度に工事が入って利用できない月があったため、平成 28 年度は少し利用が増えたという状況です。
佐藤教育長	白石城が多いですね。佐藤委員さん、何かありませんか。
佐藤(よ)委員	やっぱり校外学習等での利用があるのかなど。その割に、ミュージアムが少ないと思いました。一緒に見ていただいたりしないのかなど。
	<質疑なし>

報告第 4 号 平成 28 年度仙南芸術文化センター事業の実施状況について

玉渕次長より別冊仙南芸術文化センター事業報告書にてご説明申し上げます。

(質 疑)	<質疑なし>
---------	--------

報告第 5 号 平成 28 年度仙南芸術文化センターの利用状況について

玉渕次長より別冊仙南芸術文化センター事業報告書にてご説明申し上げます。

(質 疑)	<質疑なし>
---------	--------

報告第 6 号 平成 29 年 4 月から同年 5 月までの主な事業等の経過について

教育委員会事業については黒澤主幹よりにてご説明申し上げます。

仙南芸術文化センター事業については玉渕次長より別紙資料 3 にてご説明申し上げます。

(質 疑)	<質疑なし>
---------	--------

9. 議事

議案第 1 号 仙南地域広域行政事務組合教育委員会委員の辞職の同意について

佐藤茂廣委員に関わる案件のため、佐藤茂廣委員にはご退席願ひ、蔵王町教育委員会教育委員の任期満了に伴い辞職する旨を、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 10 条の規定に基づき同意を求めた。辞任申出年月日は平成 29 年 5 月 15 日、辞任年月日は平成 29 年 5 月 29 日である。

(質 疑)	
佐藤教育長	ただいま提出されました、教育委員の辞職の同意の案件は、これに同意することと決しましたので、お伝えいたします。 それでは委員退任のご挨拶をお願いします。
佐藤(茂)委員	在任期間中は佐藤隆夫教育長さん始め、委員の皆さん、水戸さん始め事務局の皆さんには大変お世話になりました。大したことはできなかったのですが、私自身にとってみれば、とてもいい勉強になったなど、いい仕事に加えていただいたなと思っております。本当にありがとうございました。水戸さんの巻頭言にもありましたが、この事業は、子どもはもちろん、大人にとっても心を豊かに生活していく上ではとても大切な事業、委員会だなと思っておりますので、少しでも子どもたち、大人のためになればいいと願っておりますので、皆さんにはこれからも頑張っただければと思っております。縁があれば、またお手伝いしたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

議案第 2 号 仙南地域広域行政事務組合教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況に
ついての点検及び評価の実施について

水戸教育次長より別紙資料 3 にてご説明申し上げます。

(質 疑) < 質疑なし >

1 0. 次回教育委員会定例会の日程について

佐藤教育長 平成 2 9 年 9 月 2 5 日 午前 1 0 時から、次回の定例会を実施いたします。

1 1. その他

○ 平成 2 9 年度仙南地域広域行政事務組合教育費決算について

水戸教育次長より別紙資料 4 にてご説明申し上げます。

(質 疑) < 質疑なし >

○ 平成 2 9 年度仙南地域広域行政事務組合仙南芸術文化センター特別会計決算について

水戸教育次長より別紙資料 5 にてご説明申し上げます。

(質 疑) < 質疑なし >

1 2. 閉 会 午後 1 2 時 3 5 分

上記の会議の顛末を記録し、その内容が真正であることを証するためにここに署名する。

平成 2 9 年 5 月 2 9 日

教 育 長

署名委員